

令和6年 2月28日

大阪府教育委員会  
教育長 橋本 正司 様

少年自然の家共同事業体  
代表者  
大阪市東淀川区東中島1丁目20番14号  
公益財団法人 大阪ユースホステル協会  
会長 平岡 龍人

令和6年度大阪府立少年自然の家の事業計画書等の提出について

大阪府立少年自然の家指定管理者募集要項に基づき下記のとおり提出します。

記

- |            |                  |
|------------|------------------|
| 1. 事業計画書   | 別紙1「事業計画書」のとおり   |
| 2. 収支計画書   | 別紙2「収支計画書」のとおり   |
| 3. 管理体制計画書 | 別紙3「管理体制計画書」のとおり |

## 1. 事業計画

### 1. 事業運営方針（年間管理運営目標）

- ① 関係法令を遵守する。個人情報保護、情報管理、労働管理においては規定を設けて運営する。
  - ・関連の各種法令等を遵守し、情報リテラシーについても職員の意識を高め適切な管理を行う。
  - ・安全管理を徹底し、安定的な運営が可能となる適切な労務管理を行う
  
- ② 利用者にとって安心・安全な施設運営を推進。
  - ・施設の安全性、快適性を強化するための修繕や改修の実施。
  - ・食堂のHACCPに沿った衛生管理の実施や食育の推進、温かい食事の提供と食品ロスを減らすための取組。
  - ・フロア入り口にスマートロックを導入しセキュリティを強化。
  - ・キャンプ場入口に監視カメラを導入し、不審者の立ち入りを制限。
  
- ③ 施設の特性を生かしたイベント企画や、社会教育施設としての利用目的、活動内容に応じたプログラム提供
  - ・学習指導要領に示されている「防災を含む安全教育や体験活動」を踏まえ、「防災教育プログラム」の提供。
  - ・学習指導要領を基に、環境学習として取り組むことができる「森林ESDプログラム」の提供。
  - ・大阪府の体験活動推進を目的とし、「出前講座」メニューの充実および学校等へ「出前講座」を実施。
  - ・企業の研修の場としての利用促進やワーケーション利用の推進。
  - ・SDGsへの関連性をイベントへ振り分けることで社会問題への意識付けを行う
  - ・創意工夫により、閑散期における集客アップに取り組む。
  - ・事業により参加数にばらつきが出ないように、常にニーズを調査しブラッシュアップしていく。
  
- ④ 広報、情報発信、SEO対策の取組
  - ・ホームページの全面リニューアルを行い、利用者によりわかりやすい施設作りに取り組むとともに、SNSによる広報の充実によりフォロワー数の増加を図る。
  - ・有料web広告の活用によるマーケティング強化や検索エンジンで上位に表示させるための有料プラン等を引き続き活用する。
  - ・動画共有サービスに充実により情報を発信するとともに、来所による下見や打ち合わせの簡略化を図る。
  
- ⑤ 企業との協働、近隣施設の資源の活用
  - ・イベント等において企業との協働や協賛を進め、利用者の満足度を高めるとともに増加を図る。
  - ・近隣の施設や団体とネットワークを密にし、優れたノウハウを取り入れることでサービスの向上を進める。

## 事業内容

### 主催事業の実施

#### ①新たな教育課題への対応

##### ●災害に備える支援事業

子どもが家族とともに災害の知識を学習し、有事の際に自らの命を守る力を身につける。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
防災デイキャンプ	3/20	家族 10組30名	3月の地震防災強化月間に合わせた事業。災害時を想定した体験をすることで、災害に対する意識を高め、自助と共助について家族で学ぶ。

#### ②長期宿泊体験

##### ●長期宿泊自然体験推進事業「こどもワイルドキャンプ」

体験活動を通して、自主性を養い仲間作りやコミュニケーション能力を高め、「生きる力」（知・徳・体のバランスのとれた力）を育む野外宿泊体験活動を行う。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
長期宿泊自然体験活動 こどもワイルドキャンプ	8/14-18	小学4-6年生 24名	自然の家と和泉葛城山周辺の豊かな自然を利用し、仲間作りゲーム、ツリーハウス、野外炊飯、登山などの自然体験活動など。

##### ●「中高生チャレンジキャンプ」

中学生～高校生を対象に、自らの意思で考え、仲間との団結、野外生活や自然の中で生き抜く知恵などを育む。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
中高生チャレンジキャンプ	8/6-9	中学生～高校生 12名	小集団活動を通じ、自然の中での冒険活動。シェルター作り、野外泊、野外料理、課題解決ゲームなど。

### ③読書活動と結びつけた自然体験の推進

#### ●自然と絵本のコラボレーション事業「絵本でいただきます」

子どもたちに五感を意識して使う機会を与え、絵本を作る喜びを体験する。

子育て中の親同士が活動を通して、新たな情報交換の場を提供する。

(バーベキューガーデンイベントとして実施)

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
バーベキューガーデンイベント① 絵本でいただきます	①5/25 ②5/26 計2回	子どもを含む家族 10家族30名	地域の図書館の協力により絵本を閲覧展示(森の図書館)。絵本に登場する料理をつくる。

#### ●自然の中で読書活動推進事業「えほんのひろば」

恵まれた自然の中で絵本にふれあうことで、子どもの感性を豊かにし、想像力や表現力を育てる。

(オープンデーと併催)

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
えほんのひろば	2/11	子どもを含む家族 100名	恵まれた自然の息吹の中で絵本を楽しむ場を設ける。専門機関と連携しながら効果的な活動を実施する。

## 自主事業の実施

#### ●障がいを抱える青少年への支援事業

知的障がいのある子どもとその保護者・家族を対象に、臨床動作法の実習と乗馬を行う。馬とのふれあい体験を通して、家族の絆を深める。また参加家族同士の新たな情報・交流のネットワークを作る。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
第35回乗馬体験と臨床動作法	10/20 (調整中)	知的障がいのある子どもと家族 10家族30名	専門機関と連携しながら親子で「遊び体験」と「臨床動作法の講習」を実習。近隣の乗馬センターを活用し、餌やりや乗馬、引き馬体験など実施。

#### ●「フォレストジュニアクラブ(森の学校)」

肉体的、精神的に発達が著しい時期。自然とふれあい、季節に応じたプログラムを行う。自然がもたらす恵みと感動や発見を体感する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
フォレストジュニアクラブ (森の学校)	①6/15-16 ②9/7-8 ③11/30-12/1 ④3/1-2 計4回	小学3-6年生 各回36名	自然観察、生き物観察、ハイキング、キャンプ、野外料理、星空観察、ナイトハイクなど。

●こどものための自然体験活動

フォレストジュニアクラブで実施していたプログラムのうち、特に人気の高い自然体験活動を日帰りで行い、自然に親しみ、こどもたちの原体験を豊かにし、健やかな心を育む機会を増やす。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
こどもシャワークライミング	①7/20、②7/21 計2回	小学3-6年生 各回30名	シャワークライミング、虫取りなど。

●ホタル観賞、自然をまるかじり

府民が気軽に参加できる日帰り事業として、それぞれの季節に応じた内容を展開する。  
(バーベキューガーデンイベントとして実施)

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
バーベキューガーデンイベント② ホタル観賞のタベ	①6/1(宿泊可) ②6/2 ③6/8(宿泊可) ④6/9 計4回	家族・一般 各回30名	ホタルの生態について解説後、周辺地域でホタル観賞。
バーベキューガーデンイベント④ ダッジオープン	①12/14 ②12/15 計2回	家族・一般 各回30名	季節の作物を使ったダッジオープン料理に挑戦する。

●ファミリーキャンプ

自然の家の環境を活かし自然体験活動を味わいながら家族との絆を深めつつ、他の家族との交流を図る。キャンプ初心者でも野外活動を楽しめる機会を提供する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
ファミリーキャンプ	10/5-6	家族 15組50名	自然観察、ハイキング、野外料理、キャンプファイヤー、テント設営など。

●大阪府アドプトフォレスト

企業等事業者がスポンサーとなり、森林の保全・整備のために間伐や植樹、下草刈りなどの森づくり活動を推進するアドプトフォレスト制度を活用する事業。森林に親しむ機会を提供する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
第18回大阪府アドプトフォレスト	11/26 (調整中)	小学4年生～中学生を含む家族 50名	清水建設・大阪府・少年自然の家の3者連携契約事業。自然の家の周囲の森林、竹林を活用し、参加者が杉や竹の間伐や木登りなどの体験を実践しながら冒険の森づくりの活動を実施する。

●自然環境・野外活動指導者養成事業

指導者養成講座

青少年の体験活動を指導する人材育成の拠点施設として森林資源を活用した環境教育指導者の養成活動を推進する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
指導者養成講座 (内容調整中)	1/19	青少年活動・自然 体験活動に興味の ある人。 各回 10 名程度	野外活動系の指導者養成講 習会など専門機関連携を進 め開催する。

●自然の家専属指導者の育成事業

施設利用団体への支援、主催事業への運営支援を担うボランティアスタッフを育成する。教育関係や学校現場を目指す大学生のボランティア体験の場として有効。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
そぶらリーダー研修	6/29-30 9/28-29 2/22-23 ほか	大学生、専門学校 生、社会人 40 名程度	施設の理解、子どもの理解、 安全管理などの座学研修。 野外活動スキルの実習。 事業の補助(OJT)。

●近隣市町村との連携支援事業

近隣市町村や子ども会等からの依頼により、体験活動の実施を支援する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
近隣市町村との連携支援 事業	4 月から翌年 3 月ま での期間 日帰り	市町村教育委員 会、放課後クラ ブ、公民館など 累計 200 名程度	・近隣市町村主催の青少年育 成事業における自然体験活 動運営への支援 ・教育コミュニティづくり推 進事業「おおさか元気広場 (出前講座)」の運営支援 ・公民館事業への運営支援 など

●インターンシップ(就労体験)推進事業

職業意識の向上と職業選択に役立つ経験のため、近隣の大学からインターンシップ実習生の受入れ、少年自然の家の運営をスタッフとして体験し、職業人としての資質を高める。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
インターンシップ(就労体験) 推進事業	4 月から翌年 3 月ま での期間 宿泊または日帰り	大学生、専門学校 生 10 名程度	大学等と連携しながら、受入 れ利用団体への支援、自主事 業に参画する。

## その他の自主事業の実施

### ●おとなのための自然体験活動

子どもの頃に経験したような豊かな自然と触れ合うことにより、年齢に関わらず心癒される時間を過ごし、新たな発見や感動体験を味わう。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
おとなのえんそく① シャワークライミング	8/24	成人、一般 各回 12名	ツリーイング、シャワークライミングなど
おとなのえんそく② ツリーイング	12/7		

### ●シルバー世代を対象とした体験学習活動

高齢者を対象にした自然、野外をテーマとした体験学習活動を行う。また、同世代の交流の機会も担う。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
シルバー生涯学習 DAY	ニーズに応じて対応	府内のシルバー世代向け施設など	自然観察、野鳥など生物観察、自然素材を使ったクラフトなど。内容により専門家等の協力を得ながら実施する。

### ●家族で焚き火を楽しもう

親子の会話や、火に親しむ機会が無くなりつつある現代。自然の中で焚き火を囲み、家族で団欒する時間と場を提供する。また、冬季閑散期の利用促進を目指す。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
たき火を楽しもう	①1/19 ②1/26 ③2/9 ④2/16 計 4 回	家族、一般 各回 50 名	焚き火をベースに、薪割り体験などの野外活動体験。焼き芋など持込可。

### ●子育てを応援する事業

親子で自然と親しむ体験や、子供の自立を促す活動を行う。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
親子 de しぜんのようちえん	①5/12 ②7/7 ③11/24 ④1/26 計 4 回	園児 (4-5 歳) を含む家族 各回 10 組 30 名	子どもの原体験の促進と、親子のふれあう機会として、専門家と季節に応じた「おさんぼ」を楽しむ。
もりのこクラブ	①6/23 ②9/1 ③11/10 ④3/8-9 計 3 回	小学 1-3 年生 各回 15 名	子供だけの同じメンバーでクラフトや料理など野外体験活動を行う。最終回は初めてのお泊りを体験する。

●バーベキューガーデンを使用した事業

バーベキューガーデン奥貝塚を中心に府民が気軽に参加できる日帰り事業を企画する。それぞれの季節に応じた内容を展開する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
バーベキューガーデンイベント③ 家族でツリーイング体験	①8/22 ②8/23 計2回	家族、一般 各回30名	季節に応じた自然を生かした体験活動など。

※ 上記の他、①(えほん)を主催事業、②(ホテル)と④(ダッジオープン)を自主事業として実施。

●開かれた施設としての地域連携

『自然の家 オープンデー (奥貝塚共催事業)』

地域に根ざした施設運営を推進していくために、大阪府泉州農と緑の総合事務所・貝塚市環境生活部農林課など近隣関係機関・団体、企業などと連携し、人的、機関的ネットワークの構築を進めていく。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
第39回 自然の家オープンデー	2/11	広く一般に開放 自由参加 500名程度	オープンデー事業。施設を開放し、プログラム体験会、自然と健康に関する講座、地産品などの屋台などで連携を図る。

●お泊りパック

手軽にキャンプを体験できる機会として、食事や野外活動プログラムをパッケージ化し提供する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
ゴールデンウィーク お泊りパック	①4/27-28 ②4/28-29 ③5/4-5 ④5/5-6 計4回	家族、一般 各回12組30名	1泊3食付きのパッケージ。宿泊場所はテントと宿泊室を選択可(冬季は宿泊室のみ)。用具類は貸出。バーベキューやたき火、野外料理など手軽にキャンプを体験。
ゴールデンウィーク お泊りパック	①9/14-15 ②9/15-16 計2回		
冬のお泊りパック	①1/11-12 ②1/12-13 ③2/22-23 ④2/23-24 計4回		

●女性のキャンプデビューを応援する事業

キャンプを始めたいがハード面や安全面が心配で躊躇している女性に、装備を貸し出し、キャンプに必要な知識・安全・技術を身に付け、新しいことに挑戦する楽しさを提供する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
女性のためのソロキャンプ体験会	10/26-27	大学生以上の女性で キャンプに興味がある方 各回15名	ドームテントのたて方、たき火を使った野外炊事など。ソロキャンプまとめて行う。



●クリエイターキャンプ

義務教育化されたプログラミングの知識を活用し、音楽・動画編集、Web デザインなどを自分で考え、形にしていく。プログラミング的思考力や創造力の育成をめざす。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
クリエイターキャンプ	12/21-22	小学 4-6 年生 30 名	音楽・動画編集を学び、各自で動画作品を製作、発表する。

●地域連携

・貝塚自然遊学館

自然の家を含む蕎原地域の自然環境についての指導助言を受け自然観察の利用などで連携を推進する。また、検体サンプルの收拾についても協力を行う。

検体協力、野外生物についての助言・相談など。

・善兵衛ランド

星と空のプログラムなど、天体観測や星座観察における指導助言、手作り天体望遠鏡の利用などで連携を推進。

「フォレストジュニアクラブ」での利用、天体望遠鏡など観察器具についての点検など。

事業計画 (日程は変更になる場合もあり)

4月	ゴールデンウィークお泊りバック① (27-28日)
	ゴールデンウィークお泊りバック② (28-29日)
5月	ゴールデンウィークお泊りバック③ (3-4日)
	ゴールデンウィークお泊りバック④ (4-5日)
	親子deしぜんのようちえん① (12日)
	ガーデンイベント① えほんでいただきます① (25日)
	ガーデンイベント① えほんでいただきます① (26日)
6月	ガーデンイベント② ホテルの夕べ① (1日) 宿泊可
	ガーデンイベント② ホテルの夕べ② (2日)
	ガーデンイベント② ホテルの夕べ③ (8日) 宿泊可
	ガーデンイベント② ホテルの夕べ④ (9日)
	フォレストジュニアクラブ① (15-16日)
	もりのこクラブ① (23日)
	そぶらリーダー研修① (29-30日)
7月	親子deしぜんのようちえん② (7日)
	こどもシャワークライミング① (20日)
	こどもシャワークライミング② (21日)
8月	中高生チャレンジキャンプ (6-9日)
	こどもワイルドキャンプ (14-18日)
	おとなのえんそく① シャワークライミング (24日)
9月	もりのこクラブ② (1日)
	フォレストジュニアクラブ② (7-8日)
	シルバーウィークお泊りバック① (14-15日)
	シルバーウィークお泊りバック② (15-16日)
	ガーデンイベント③ 家族でツリーイング体験① (22日)

	ガーデンイベント③ 家族でツリーイング体験② (23日) そぶらリーダー研修② (28-29日)
10月	ファミリーキャンプ (5-6日) 第35回乗馬体験と臨床動作法 (20日) (調整中) 女性のためのソロキャンプ (26-27日)
11月	もりのこクラブ③ (10日) 第18回大阪府アドプトフォレスト (17日) 親子deしぜんのようちえん③ (24日) フォレストジュニアクラブ③ (30-12/1日)
12月	おとなのえんそく② ツリーイング (7日) ガーデンイベント④ (自然をまるかじり・ダッジオープン) ① (14日) ガーデンイベント④ (自然をまるかじり・ダッジオープン) ② (15日) クリエイターキャンプ (21-22日)
1月	冬のお泊りバック① (11-12日) 冬のお泊りバック② (12-13日) たき火を楽しもう① (19日) 指導者養成講座 (19日) たき火を楽しもう② (26日) 親子deしぜんのようちえん④ (26日)
2月	たき火を楽しもう③ (9日) 第39回自然の家オープンデー (11日) えほんのひろば (11日) たき火を楽しもう④ (16日) そぶらリーダー研修③ (22-23日) 冬のお泊りバック③ (22-23日) 冬のお泊りバック④ (23-24日)
3月	フォレストジュニアクラブ④ (1-2日) もりのこクラブ④ (8-9日) 防災DAYキャンプ (20日)
不定期	自然の家専属指導者の育成事業 (上記「そぶらリーダーキャンプ」を含む) 近隣市町村との連携事業 (おおさか元気広場、出前講座など) インターンシップ(就労体験)推進事業 シルバー生涯学習DAY

#### ウ. 業績目標

宿泊数 51,050人 日帰り数 40,950人 合計 92,000人

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
宿泊数	6,000	8,000	6,000	4,750	7,500	4,000
日帰り数	5,000	7,500	5,500	4,000	4,000	3,000
合計数	11,000	15,500	11,500	8,750	11,500	7,000
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
宿泊数	3,800	3,000	1,500	1,000	1,000	4,500
日帰り数	3,000	3,750	1,000	1,000	1,200	2,000
合計数	6,800	6,750	2,500	2,000	2,200	6,500

## 2. 施設の維持補修

### ア. 修繕計画

計画的に設備の管理・更新を実施していく。

- ・「施設維持・管理チーム」により営繕情報を共有し、必要な修繕を行う。
- ・調査を元に緊急性・危険性の度合いにより優先順位を策定し、長期的な修繕計画により実施する。
- ・施設設備が適正に機能しない場合には迅速に対応するとともに府に速やかに報告する。

### 当年度の設備改善計画

#### ○屋外施設の整備

- ・枯れ木伐採を中心に森林の整備
- ・登山道やハイキングコースの整備
- ・道標、オリエンテーション用看板の整備
- ・テント専用サイトの充実（前年度より継続）
- ・ツリーイングポイントの整備充実
- ・アスレチック広場の整備（前年度より継続）
- ・污水配管の定期的な点検

#### ○屋内設備の整備

- ・光熱費の削減のために施設内のLED化を推進
- ・各空調設備のシステムの見直し
- ・水回りの整備、浴室備品の交換
- ・壁や棚、建具、錠前など劣化部分の修繕
- ・ピクトグラムを用いたユニバーサルデザインの導入（前年度より継続）

#### ○屋内外設備の整備

- ・館内外表示の更新
- ・屋内外給水管分岐バルブ（止水栓）交換と追加
- ・屋内外水道節水対策
- ・屋内外トイレ排水管詰まり対策、洗浄部品の一齐交換

### イ. 法定点検の実施計画

#### ○敷地及び野外施設整備管理業務

- ・点検業務

##### 施設点検業務

各研修室、体育館、オリエンテーションホール、宿泊室、アスレチック遊具など、利用者が安全・快適に使用できるように月に1回の自主点検を実施する。

・保守業務

非常ベル、放送設備、避難器具、誘導灯、消火栓、消火器など消防設備等自主点検を毎月実施する。  
空調機、ファン、換気扇、各種ポンプ類 その他機械設備目視点検及びメンテナンス。

○建築物、電気設備、機械設備など

- ・業務委託・保守点検実施計画は水準書の通り実施する。
- 添付資料①参照。

### 3. 利用促進のための投資計画

○「バーベキューガーデン奥貝塚」の利用促進

概要 自然の家駐車場横広場（旧ファミリーキャンプ場）へのバーベキュー場設置

面積 23m×20m 約460㎡

大屋根、バーベキューテーブルあり 100名定員

営業開始 平成30年3月16日

利用目標（宿泊・日帰り含む） 2024年度 利用人数目標 92,000人

利用者層 ファミリー、小グループ、大学生サークル、一般の小団体、小規模の学校や幼稚園団体、学校団体の日帰り利用など

利用促進のための方策

- ・バーベキューガーデン限定のイベントを行い利用の促進とする
- ・かまど部分に簡易屋根を設営し、小規模団体での炊飯利用などを誘致する
- ・駐車場からバーベキューガーデンまでの動線のバリアフリー化を進める
- ・バーベキューメニューや売店商品の拡充

営業計画 販促ツールの作成（SNSによる広報、総合パンフへの掲載、専用ちらし、ポスターの作成）  
広報媒体への掲載（自然の家のホームページ、大阪府のホームページへの掲載）民間のWEB媒体への掲載・取材依頼など  
校外学習の誘致

### 4. 情報発信（年間広報計画）

○活用ツール

広報媒体

- ・ホームページのリニューアルを実施
- ・FacebookやInstagram、LINE等SNSを活用した広報を継続
- ・SEO対策の導入
- ・自然の家YouTubeチャンネルの投稿動画の充実を図る
- ・民間ウェブサイトや情報誌への掲載依頼

## ○営業活動

- ・営業担当により、主に学校利用およびインバウンドの営業活動の強化を図る

## 5. 利用者サービスの向上(利用者満足度調査実施計画)

- ・利用者の「目的の達成」「利用者の満足度」を調査分析し、顧客満足度の向上を図る
- ・利用満足度調査結果に基づき、優先順位を設けて修繕等の実施

## 6. その他

- ・就職困難者層への雇用・就労支援  
知的障がい者を清掃業務に継続雇用する。
- ・府民、NPOとの協働の取り組み  
大学生および社会人のボランティアリーダーのサポート体制をさらに進める。定期的に研修を実施し、スキルアップを図る。
- ・SDG`sを意識した環境問題への取り組み  
ゴミの分別、持ち帰り運動によるゴミの減少をすすめる。施設オリエンテーションを通じて利用者に協力を呼び掛ける。  
に協力を呼び掛ける。

## 2. 収支計画書

### (1) 収入計画書

項 目	金 額
宿泊部門総収入 ①	98,766,000
食堂部門総収入 ②	112,369,000
管理運営委託費 ③	59,907,000
施設総収入 ④	271,042,000
宿泊部門総支出 ⑤	156,246,160
食堂部門総支出 ⑥	111,730,160
施設総支出 ⑦ (⑤+⑥)	267,976,320
損益 ⑧ (⑦-④)	3,065,680

### (2) 支出計画書

項 目	合計	総収入 対比率	宿泊等部門	食堂等部門
利用料金収入 A	54,608,000	20%	54,608,000	0
食堂収入 B	110,851,000	41%	0	110,851,000
管理運営事業の活動系事業収入 C	35,935,000	13%	35,935,000	0
自主事業収入(活動系事業収入) D	7,480,000	3%	7,480,000	0
自主事業収入(バーベキュー場運営) E	2,261,000	1%	743,000	1,518,000
管理運営委託費 F	59,907,000	22%	59,907,000	0
総収入 G (A+B+C+D+E+F)	271,042,000	100%	158,673,000	112,369,000

事業費用 H	合計	総収入 対比率	宿泊等部門	食堂等部門
事業費用 H	267,976,320	100%	156,246,160	111,730,160
人件費	104,315,000	39%	71,566,000	32,749,000
本部人件費	8,301,264	3%	4,150,632	4,150,632
光熱水費	33,242,000	12%	22,682,000	10,560,000
消耗品費	6,523,000	2%	2,926,000	3,597,000
宣伝費	1,485,000	1%	1,375,000	110,000
宿泊経費/原材料費	67,321,000	25%	14,626,000	52,695,000
修繕費	3,190,000	1%	2,640,000	550,000
手数料	156,000	0%	145,000	11,000
委託料	11,242,000	4%	11,110,000	132,000
公租公課費	12,268,000	5%	7,672,000	4,596,000
賃借料	3,036,000	1%	3,036,000	0
その他	4,560,000	2%	4,519,000	41,000
本部事務費	5,077,056	2%	2,538,528	2,538,528
自主事業に係る経費	7,260,000	3%	7,260,000	0
損益 (G-H)	3,065,680		2,426,840	638,840

## 収入見込み内訳

### 施設総収入見込

(1)管理宿泊部門 収入金額 98,766 千円

項目	金額	備考		
利用料金収入	小中学生宿泊	19,405	小中学生宿泊	31,700 人
	高校生以上宿泊	24,484	高校生以上宿泊	18,060 人
	日帰り利用	9,602	小中学生日帰り	29,950 人
			高校生以上日帰り	10,630 人
	テント	1,117	テント	1,660 人
	合計	54,608	合計	92,000 人
事業収入他	主催	2,266		
	付帯事業収入	9,418		
	プログラム収入	21,252		
	売店収入	964		
	雑収入	2,035		
	自主事業収入	7,480		
	BBQプログラム収入	743		
	合計	44,158		
総収入	98,766			

食堂等部門 収入金額 112,369 千円

項目	金額	備考	
食堂料金収入	朝食	28,306	48,800 食
	昼食	17,905	25,200 食
	夕食	33,605	36,500 食
	その他(物販)	7,935	夜食・弁当・ジュース等
	食事代収入計	87,751	
	炊飯収入計	23,100	
	合計	110,851	
事業収入	自主事業収入	1,518	
総収入	112,369		

### 3. 管理体制計画

#### 1. 組織体制

添付資料②参照

#### 2. 研修計画

##### ・職員研修

本施設における従事者に対して、職員研修会を実施する。

##### 全体研修

###### 研修内容

- ①ホスピタリティー向上に関する研修
- ②人権啓発に関する研修等
- ③防災に関する研修
- ④AED研修など

研修時期 11～3月

##### 個々の研修

###### 研修内容

- ①新人対象・マナー・ホスピタリティー研修
  - ・青少年教育振興機構等主催の新人職員向け研修
  - ・大阪府主催人権研修 など
- ②食堂スタッフ対象
  - ・衛生管理と食育をテーマにした研修
- ③専任（指導系）スタッフ対象
  - ・ツリーイング講習
  - ・72時間サバイバルコーチ・ディレクター養成講座
  - ・キャンプインストラクター・ディレクター講習
  - ・青少年教育振興機構等主催の施設職員向け研修
- ④その他対象
  - ・社会教育主事講習の受講
  - ・個人情報保護に関する研修や勉強会
  - ・通信教育による自主研修
  - ・保守・管理業務に関する外部・自主研修 など

研修時期 閑散期を中心に随時

##### ・個人情報の保護

「指定管理業務における個人情報保護規定」を適正に運用する。



- ・情報公開体制

共同事業体を構成する両団体の業務概要については、それぞれの団体ホームページで公開をするほか、求めに応じて、それぞれの団体本部事務局ならびに少年自然の家にて、誰でも閲覧することが出来る。

ホームページ <http://www.osaka-yha.or.jp>

<http://www.yso.or.jp>

- ・クレジット決済への対応

施設利用料を除く、事務所売店商品についてはクレジット決済導入を行い、キャッシュレス化を図る

### 3. 危機管理マニュアル

添付資料③参照

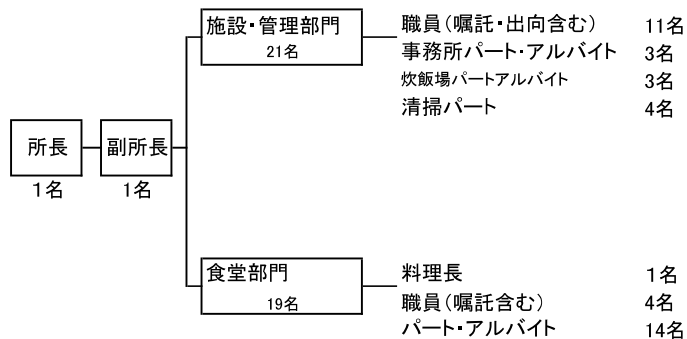
添付資料①

保守点検委託記録	実施期間	委託業者、検査機関	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
汚水処理施設維持管理業務	週2回以上巡回	辻義設備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
浄化槽濃度測定業務	測定業務(月2回)													
汚泥搬出業務	年1回(3月)	辻義設備												○
浄化槽検査業務	年1回(10月)	環境水質指導協会/辻義							○					
簡易専用水道水質検査(16項目)	年1回(6月)	三和管財			○									
消毒副生成物検査・浴槽水検査	年1回(6月)	三和管財			○									
簡易専用水道水質検査(11項目)	年1回(12月)	三和管財									○			
受水槽・高架水槽清掃業務	年1回(12月)	三和管財									○			
空気環境測定	年6回(4・6・8・10・12・2月)	三和管財	○		○		○		○		○		○	
害虫・鼠防除業務	年4回(6・9・12・3月)	三和管財			○			○			○			○
特別清掃業務	年1回(2月)	三和管財											○	○
温水ヒーター(ボイラー)点検業務	月1回	三和管財	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
遊離残留塩素測定	7日毎	三和管財	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
LPガス強制気化装置(ペーパーライザー)保守点検業務	年3回(6・11・3月)	昭栄ガス			○					○				○
ガス温水器排ガス測定業務	年2回(6・12月)	ダイキンエアテクノ						○						○
自家用電気工作物保安管理業務	月次点検(月1回)	ダイキンエアテクノ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自家用電気工作物保安管理業務	年次点検Ⅰ又はⅡ 年1回(1月)	ダイキンエアテクノ											○	
灯油地下タンク保守点検業務	年1回(12月)	株式会社タツノ									○			
公用車点検	年2回(5・11月)	大阪トヨタ泉佐野店		○						○				
消防用設備点検等業務	年2回(9・3月)	和泉防災						○						○
防火設備定期点検	年1回(3月)	和泉防災												○
特定建築物点検	年1回(1月)	和泉防災										○		
特殊建築物点検	3年1回(1月)次回はR7年	和泉防災												
消防訓練	年2回(10・3月)3月は自主	貝塚消防署立会い							○					○
防火対象物点検	特別認定検査免除～25.1.18													
自主消防設備点検	月1回	スタッフ目視	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大型フロン機器定期点検	3年1回(3月)次回はR7年	ダイキンエアテクノ												
フロン使用機器簡易点検	年4回(4・7・10・1月)	スタッフ目視	○			○			○				○	
小荷物専用昇降機点検	年1回(10月)	菱電エレベーター施設							○					
設置遊具年次点検	年1回(6月)	ウッドウォームズ			○									
植栽・山林管理業務	随時	自主作業												
敷地内除草業務	随時	自主作業												
敷地内草刈業務(雇用対策)	年1回(9月)	商工労働部就労支援事業						○						

添付資料②

令和6年度

1. 組織体制図



2. 従業員配置予定表

部門	区分	人数	比率	備考
総括部門	小計	2名	(男 2人、女 0人)	
	職員(所長・副所長)	2名	(男 2人、女 0人)	
食堂部門	小計	19名	(男 9人、女 10人)	
	職員(嘱託含む)	5名	(男 4人、女 1人)	
	パート・アルバイト	14名	(男 5人、女 9人)	
施設・管理部門	小計	21名	(男 12人、女 9人)	
	職員(嘱託含む)	11名	(男 6人、女 5人)	
	パート・アルバイト	10名	(男 6人、女 4人)	
計	小計	42名	(男 23人、女 19人)	
	職員(嘱託含む)	18名	(男 12人、女 6人)	
	パート・アルバイト	24名	(男 11人、女 13人)	